



## 日本で最安！？外貨から外貨への両替コストを抑えたサービスをインターネットで開始。 株式会社 優待マーケットが両替サービスを提供。

2005年10月の創業以来、株主優待券の専業会社として、優待券のセカンダリーマーケットの育成と発展に関わってきた「株式会社 優待マーケット」(代表取締役社長 橘孝介/東京都中央区日本橋)は、設立以来、機関投資家が保有する株主優待券を引取り、オークションや自社サイトの定額販売を通じ広く個人に販売してきましたが、昨年からは個人保有の株主優待券の買受も始め、その業容を着実に伸ばしてまいりました。

当社は、ユーザーにとって有利で利便性が高いながら市場としては未成熟な優待券をビジネスとしてきましたが、このたび、同様にマーケットの潜在的ニーズは大きいものの、現時点では売値と買値のスプレッドが客観的に大きいと思われる外貨両替市場に参入することを決定し8月2日正午からサービスを開始しました。

従来から当社の優待券買受は古物買取のルールにより顧客の本人確認が義務付けられており、マネーロンダリング防止の観点から本人確認が義務付けられている両替業との一定の業務の親和性があること、優待券のネットを利用するビジネスモデルが為替の両替でも可能ではないかと考えたことから、昨年より検討を重ねてまいりました。外貨両替業界においては後発企業となりますが、競合大手となる都市銀行などに伍していくために、いくつかの競合他社に無い特色を打ち出しています。

### ■当社の両替業務の特色

- 1) デリバリー、送金以外は全てネット上での対応となります。
- 2) 現在の両替マーケットにおける、平均的な売値と買値のスプレッドを大幅に縮小します。  
基本的には現在のスプレッドを売値・買値ともに30%程度縮小します。特に買値(顧客の外貨の売り)に関してはより一層のスプレッドの縮小を想定しています。
- 3) 「外貨から外貨への両替」を日本企業として始めて開始します。

ニーズはありますが、現状では外貨→日本円→外貨で両替され、かつ手数料の割引が一切ないので手数料は往復で計算され、利用者は皆無に近い状態です。

当社は、システム上割引を導入し、さらに基礎となる両替レートの売買スプレッドを縮小しているため、単純計算ではお客様のコストは旧来の1/3程度に抑えることが可能となりました。

当初の取扱い通貨は、USドル、ユーロ、オーストラリアドル、香港ドル、韓国ウォン、中国元の6通貨ですが、今後広げていく予定です。インターネットを通じて全国津々浦々のユーザーの皆様と同質のサービスをご提供できますので、お近くに大手金融機関がなく両替が難しかった方だけでなく、海外へ頻繁にお出かけになることの多い都心の方のニーズにも応えられるものと確信しています。

お問い合わせ先

株式会社 優待マーケット

副社長 森 明彦

マーケティング 兼 外貨部長 原田和彦

Tel. 03(3342)3750

Mail: [exchange@k-om.co.jp](mailto:exchange@k-om.co.jp)

<http://www.ticketonline.jp>